ことわざ穴うめ 1 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 後 悔 先に立たず

ヒント：すんでしまってから悔やんでも、もどらない　（こうかい）

② 果 報 は寝て待て

ヒント：よい知らせは、あせらず待つのがよい　（かほう）

③ 花 を持たせる

ヒント：相手を立てて手がらをゆずる　（はな）

④ 嘘から出た ま こ と

ヒント：冗談で言ったことが本当になる　（まこと）

⑤ 図 に乗る

ヒント：調子に乗って、いい気になる　（ず）

ことわざ穴うめ 2 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 言わぬが **花**

ヒント：はっきり言わないほうがよい　（はな）

② 口は **災** **い** の元

ヒント：うっかりした言葉が、わが身に返ってくる　（わざわい）

③ **医** **者** の不養生

ヒント：人にはすすめるのに、自分ではやっていない　（いしゃ）

④ 待てば **海** **路** の日和あり

ヒント：あせらず待てばよい時が来る　（かいろ）

⑤ **石** の上にも三年

ヒント：しんぼうして続ければ、やがて報われる　（いし）

ことわざ穴うめ 3 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 虎穴に入らずんば **虎** **子** を得ず

ヒント：思い切らなければ大きな得はない　（こじ）

② **糠** に釘

ヒント：手ごたえがなく効き目もない　（ぬか）

③ **芸** は身を助ける

ヒント：身につけた特技が、困ったときに役立つ　（げい）

④ 腐っても **鯛**

ヒント：よい物は古びても値打ちがある　（たい）

⑤ **瓜** 二つ

ヒント：見分けがつかないほどよく似ている　（うり）

ことわざ穴うめ 4 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 捨てる 神 あれば拾う神あり

ヒント：見はなす人もいれば助ける人もいる　（かみ）

② 虫 の知らせ

ヒント：なんとなく前もって感じる　（むし）

③ 月と す っ ぽ ん

ヒント：比べものにならないほどちがう　（すっぽん）

④ 赤子の 手 をひねる

ヒント：とてもたやすくできる　（て）

⑤ 金は天下の 回 り もの

ヒント：お金は人から人へめぐっていく　（まわり）

ことわざ穴うめ 5 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 塵も積もれば **山** となる

ヒント：小さなことも重ねれば大きくなる　（やま）

② 出る **杭** は打たれる

ヒント：目立つ人は人からにくまれやすい　（くい）

③ 立つ鳥 **跡** を濁さず

ヒント：去るときは、きれいに後始末をしていく　（あと）

④ 木を見て **森** を見ず

ヒント：細かい所ばかり見て全体を見ない　（もり）

⑤ **嘘** も方便

ヒント：物事を丸くおさめるための、やむをえない手だて　（うそ）

ことわざ穴うめ 6 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 情 け は人のためならず

ヒント：人への親切はいずれ自分に返る　（なさけ）

② 蛇の道は 蛇

ヒント：その道のことは仲間がよく知る　（へび）

③ 縁 の下の力持ち

ヒント：目立たない所でみんなを支える　（えん）

④ 百 聞 は一見にしかず

ヒント：何度も聞くより、一度見るほうがよくわかる　（ひゃくぶん）

⑤ 歯 に衣着せぬ

ヒント：思ったことをはっきり言う　（は）

ことわざ穴うめ 7 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 同じ **釜** の飯を食う

ヒント：共に暮らし苦楽をわかち合う　（かま）

② 能ある鷹は **爪** を隠す

ヒント：本当に力のある人は、それを見せびらかさない　（つめ）

③ 借りてきた **猫**

ヒント：いつもとちがって、おとなしいようす　（ねこ）

④ **虫** の居所が悪い

ヒント：きげんがよくない　（むし）

⑤ 習うより **慣** **れ** よ

ヒント：教わるより、くり返すほうが身につく　（なれ）

ことわざ穴うめ 8 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 七転び 八 起 き

ヒント：何度失敗しても、あきらめずに立ち上がる　（やおき）

② 朱に交われば 赤 くなる

ヒント：つき合う相手に染まっていく　（あか）

③ 河童の 川 流れ

ヒント：得意なことでも失敗することがある　（かわ）

④ 恋は 思 案 の外

ヒント：恋心は理屈では考えられない　（しあん）

⑤ 桃 栗 三年柿八年

ヒント：実を結ぶまでには、それなりの年月がかかる　（ももくり）

ことわざ穴うめ 9 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 的 を射る

ヒント：大事な点をうまくとらえる　（まと）

② 顔から 火 が出る

ヒント：はずかしくて顔が赤くなる　（ひ）

③ 花より 団 子

ヒント：見て楽しむものより、役に立つものがよい　（だんご）

④ 可愛い子には 旅 をさせよ

ヒント：子のためにあえて苦労をさせる　（たび）

⑤ 類 は友を呼ぶ

ヒント：似た者どうしは自然と集まる　（るい）

ことわざ穴うめ 10 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 暖簾に 腕 押 し

ヒント：力を入れても張り合いがない　（うでおし）

② 二階から 目 薬

ヒント：思うようにいかず、もどかしい　（めぐすり）

③ 雀 の涙

ヒント：ほんのわずかなこと　（すずめ）

④ 負けるが 勝 ち

ヒント：ゆずったほうが、結局は得をする　（かち）

⑤ 仏 の顔も三度まで

ヒント：おだやかな人でも、くり返されれば怒る　（ほとけ）

ことわざ穴うめ 11 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 他 人 の空似

ヒント：血のつながりがないのによく似ている　（たにん）

② 和 を以て貴しとなす

ヒント：なかよく調和することが大切　（わ）

③ 豚 に真珠

ヒント：値打ちのわからない相手には、宝も意味がない　（ぶた）

④ 覆 水 盆に返らず

ヒント：一度してしまったことは、取り返しがつかない　（ふくすい）

⑤ 月 夜 に提灯

ヒント：いらない物で、むだなこと　（つきよ）

ことわざ穴うめ 12 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 楽あれば **苦** あり

ヒント：よいことの後には苦労もある　（く）

② 災い転じて **福** となす

ヒント：悪いできごとをよいことに変える　（ふく）

③ 濡れ手で **粟**

ヒント：苦労せずに多くの利益を得る　（あわ）

④ **腰** を抜かす

ヒント：びっくりして立てなくなる　（こし）

⑤ 木に **竹** を接ぐ

ヒント：つり合わず、すじが通らない　（たけ）

ことわざ穴うめ 13 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 親 の心子知らず

ヒント：子は親の深い思いに気づかない　（おや）

② 歳月 人 を待たず

ヒント：月日は待ってくれずに過ぎていく　（ひと）

③ 縁は異なもの 味 なもの

ヒント：人のめぐり合いはふしぎでおもしろい　（あじ）

④ 三人寄れば 文 殊 の知恵

ヒント：何人かで考えればよい案が出る　（もんじゅ）

⑤ 鶴 の一声

ヒント：力のある人のひと言で、すべてが決まる　（つる）

ことわざ穴うめ 14 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 六 十 の手習い

ヒント：年を重ねてから学びはじめる　（ろくじゅう）

② 長 い 物 には巻かれろ

ヒント：強い相手には逆らわずに従う　（ながいもの）

③ 雨降って 地 固まる

ヒント：もめごとのあと、かえってよく落ち着く　（じ）

④ 亀の甲より 年 の功

ヒント：年長者の経験は大切にしたい　（とし）

⑤ 善は 急 げ

ヒント：よいと思ったことは、すぐに始める　（いそげ）

ことわざ穴うめ 15 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 上手の 手 から水が漏れる

ヒント：上手な人でもしくじることがある　（て）

② 魚 心 あれば水心

ヒント：相手の出方しだいでこちらも応じる　（うおごころ）

③ 二 兎 を追う者は一兎をも得ず

ヒント：欲ばるとどちらも手に入らない　（にと）

④ 蛙の子は 蛙

ヒント：子は親に似てくるもの　（かえる）

⑤ 蜂 の巣をつついたよう

ヒント：大さわぎになっているようす　（はち）

ことわざ穴うめ 16 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 頭 が上がらない

ヒント：相手に引け目があって逆らえない　（あたま）

② 灯台 下 暗し

ヒント：身近なことほど、かえって気づきにくい　（もと）

③ 火のない所に 煙 は立たぬ

ヒント：うわさが立つのには何かわけがある　（けむり）

④ 鳶 が鷹を生む

ヒント：ふつうの親からすぐれた子が生まれる　（とんび）

⑤ 雀 百 まで踊り忘れず

ヒント：若いころの習いは年をとっても残る　（ひゃく）

ことわざ穴うめ 17 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① ロ ー マ は一日にして成らず

ヒント：大きなことは、長い積み重ねでできあがる　（ろーま）

② 首 を長くする

ヒント：今か今かと待ちこがれる　（くび）

③ 急いては 事 を仕損じる

ヒント：あせるとかえって失敗する　（こと）

④ 鯉 の滝登り

ヒント：勢いよく出世していく　（こい）

⑤ 人の噂も 七 十 五 日

ヒント：うわさは長くは続かない　（しちじゅうご）

ことわざ穴うめ 18 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 帯 に短し襷に長し

ヒント：中途はんぱで、どちらにも使えない　（おび）

② 一を聞いて 十 を知る

ヒント：少し聞いただけで全部わかる　（じゅう）

③ 好きこそものの 上 手 なれ

ヒント：好きなことは熱心になるので上達が早い　（じょうず）

④ 舌 を巻く

ヒント：あまりのみごとさに感心する　（した）

⑤ 骨 を折る

ヒント：人のために苦労して力をつくす　（ほね）

ことわざ穴うめ 19 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 嘘つきは 泥 棒 の始まり

ヒント：うそが平気になると悪い道に進む　（どろぼう）

② 旅は 道 連 れ 世は情け

ヒント：旅も暮らしも助け合いが大事　（みちづれ）

③ 後の 祭 り

ヒント：時期をのがして、もう手おくれ　（まつり）

④ 竹 を割ったよう

ヒント：さっぱりして、まっすぐな性格　（たけ）

⑤ 鰯 の頭も信心から

ヒント：信じればつまらない物も尊く見える　（いわし）

ことわざ穴うめ 20 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 急がば **回** **れ**

ヒント：急ぐときほど、たしかな道を選ぶ　（まわれ）

② **鉄** は熱いうちに打て

ヒント：物事は時機をのがさずに行う　（てつ）

③ **良** **薬** は口に苦し

ヒント：ためになる忠告ほど、聞くのはつらい　（りょうやく）

④ **油** を売る

ヒント：仕事のとちゅうで、むだ話をしてなまける　（あぶら）

⑤ 犬も歩けば **棒** に当たる

ヒント：動いてみると思いがけないことに出会う　（ぼう）

ことわざ穴うめ 21 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① どんぐりの背比べ

ヒント：どれも同じくらいで大差がない　（どんぐり）

② 若い時の苦労は買ってでもせよ

ヒント：若いうちの苦労は後で役に立つ　（くろう）

③ 鬼に金棒

ヒント：強いものが、さらに強くなる　（かなぼう）

④ 猫の手も借りたい

ヒント：とても忙しくて人手がほしい　（ねこ）

⑤ 水を得た魚

ヒント：得意な場で生き生きとしている　（みず）

ことわざ穴うめ 22 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 枯 れ 木も山のにぎわい

ヒント：つまらない物でも、ないよりはよい　（かれ）

② 石橋を 叩 い て 渡る

ヒント：用心のうえにも用心を重ねる　（たたいて）

③ 住めば 都

ヒント：住みなれればどこもよい所になる　（みやこ）

④ 当たるも 八 卦 当たらぬも八卦

ヒント：占いは当たることも外れることもある　（はっけ）

⑤ 棚 から牡丹餅

ヒント：思いがけない幸運が転がりこむ　（たな）

ことわざ穴うめ 23 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 捕らぬ狸の［皮］算用

ヒント：手に入る前から、あてにして計画を立てる　（かわ）

② ［郷］に入っては郷に従え

ヒント：その土地の習わしに合わせるのがよい　（ごう）

③ ［馬］が合う

ヒント：なぜか気が合う　（うま）

④ ［海］［老］で鯛を釣る

ヒント：少しの元手で大きな得をする　（えび）

⑤ 目の上の［た］［ん］［こ］［ぶ］

ヒント：じゃまで目ざわりな相手　（たんこぶ）

ことわざ穴うめ 24 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 心を 鬼 にする

ヒント：相手のためにあえてきびしくする　（おに）

② 親しき仲にも 礼 儀 あり

ヒント：仲がよくても礼を忘れない　（れいぎ）

③ 猫 に小判

ヒント：値打ちのわからない相手には、よい物もむだになる　（ねこ）

④ 背 に腹は代えられぬ

ヒント：大事のためには小さな損もしかたない　（せ）

⑤ 備 え あれば憂いなし

ヒント：ふだんから用意しておけば心配がない　（そなえ）

ことわざ穴うめ 25 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 立 て 板 に水

ヒント：すらすらとよどみなく話す　（たていた）

② 一石 二 鳥

ヒント：一つのことで二つの得をする　（にちょう）

③ 一寸の虫にも五分の 魂

ヒント：小さく弱いものにも、それなりの意地がある　（たましい）

④ 鬼 の目にも涙

ヒント：こわい人にもやさしい心がある　（おに）

⑤ 早起きは三文の 徳

ヒント：朝早く起きると、何かしらよいことがある　（とく）

ことわざ穴うめ 26 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① ま な 板 の上の鯉

ヒント：相手にまかせるしかない　（まないた）

② 笑う門には 福 来たる

ヒント：にこにこ暮らす家には、しあわせがやってくる　（ふく）

③ 残り物には 福 がある

ヒント：最後に残った物に思わぬよさがある　（ふく）

④ 歌は世につれ世は 歌 につれ

ヒント：歌と世の中は互いに移り変わる　（うた）

⑤ 馬 の耳に念仏

ヒント：いくら言って聞かせても効き目がない　（うま）

ことわざ穴うめ 27 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 虎の **子**

ヒント：大事にしまっている大切なもの　（こ）

② 恩を **仇** で返す

ヒント：世話になった人に悪いことで返す　（あだ）

③ 千里の道も **一** **歩** から

ヒント：大きな仕事も、手近なことから始まる　（いっぽ）

④ 弘法も **筆** の誤り

ヒント：どんな名人でも、まちがえることがある　（ふで）

⑤ 光陰 **矢** の如し

ヒント：月日がたつのはとても早い　（や）

ことわざ穴うめ 28 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 鬼の居ぬ間に 洗 濯

ヒント：こわい人がいない間にくつろぐ　（せんたく）

② 二度あることは 三 度 ある

ヒント：同じことはくり返し起こりやすい　（さんど）

③ 鼻 が高い

ヒント：自慢に思って得意になる　（はな）

④ 猿も 木 から落ちる

ヒント：名人でも失敗することがある　（き）

⑤ 寝耳に 水

ヒント：急な知らせにびっくりする　（みず）

ことわざ穴うめ 29 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 遠くの親類より近くの **他** **人**

ヒント：近所の人のほうがいざという時たよれる　（たにん）

② 水に **流** **す**

ヒント：前のもめごとをなかったことにする　（ながす）

③ **生** **き** **馬** の目を抜く

ヒント：すばしこくて油断ができない　（いきうま）

④ **論** より証拠

ヒント：言い合うより、たしかな物を見せるほうが早い　（ろん）

⑤ 売り言葉に **買** **い** **言** **葉**

ヒント：言われた悪口に言い返す　（かいことば）

ことわざ穴うめ 30 こたえ

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

四角に入ることばを書いて、ことわざを完成させましょう。

① 船 頭 多くして船山に上る

ヒント：指図する人が多いと、物事がまとまらない　（せんどう）

② 時 は金なり

ヒント：時間はお金と同じくらい大切なもの　（とき）

③ 三つ子の 魂 百まで

ヒント：小さいころの性格は一生変わらない　（たましい）

④ 油断 大 敵

ヒント：気をゆるめると失敗のもとになる　（たいてき）

⑤ 明日は明日の 風 が吹く

ヒント：先のことをくよくよ心配しない　（かぜ）